

災害が起きる前に、次の2つのものを用意してください。①逃げる時に必要な持ち物「非常用持出品」②支援（助け）が届くまでの間、生活するための「備蓄品」。また、ここに書いてある物のほかに、自分の必要な物は、自分で準備してください。

備蓄品の準備 3日間、できれば1週間、生活できるように、備蓄品を用意してください！

大きな災害が起きると、長い間、電気や水がとまります。物がなくなり、いつもと同じ生活をする事ができません。また、国や町からもが届くまで、時間がかかることがあります。その間の生活ができるように準備をしてください。備蓄品は1年に1回は確認をして、使えないものがないようにしてください。

◆水（飲む水・生活に使う水）

- 飲む水（1日1人3リットル×人数分×7日分）
- 生活に使う水（飲む水とは別）
水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をいつも張っておく、など。



◆医療・衛生用品

- 救急セット
- いつも飲んでる薬
- トイレトパーパー・ティッシュペーパー
- 生理用品
- 使い捨てカイロ
- 歯ブラシ・歯みがき粉
- ドライシャンプー
- 携帯トイレ（大きな災害の時は、トイレの水を流せなくなることがあります）



◆生活用品

- モバイルバッテリー
- ラジオ
- 懐中電灯
- 乾電池
- マッチ・ろうそく
- ガムテープ・養生テープ
- ポリタンク・バケツ
- 服（季節におうじたもの）
- 毛布
- タオル
- 新聞紙・ビニール袋（いろいろなことに使えます）



◆その他

必要な物を書いてください。

◆食べものローリングストック法（次のページに書いてあります）で準備してください。

□ 食べもの

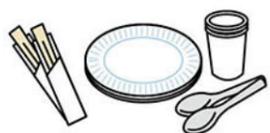
【準備しやすい食べもの】

- レトルト食品
いつも食べているものがおすすめ。多くのレトルト食品は温めなくても食べられます。
- 乾麺（ラーメン、パスタなど）
ゆで時間が短いものがおすすめ。
- 缶詰
肉や魚のほかに、野菜や果物の缶詰で栄養がとれます。
- フリーズドライ食品（スープなど）
少しのお湯で温かい食事ができます。野菜も食べることができます。
- 乾パン・ビスケット・チョコ（長期保存食品）
- 野菜ジュース



◆食べる時に必要なもの

- 紙皿・紙コップ・割り箸
- 食品用ラップ
- 缶切り・万能ナイフ
- カセットコンロ・ボンベ
- クーラーボックス・保冷剤



災害のあとの食事

【災害のあと1日目～3日目】

- 冷蔵庫・冷凍庫の中のすぐにご腐ってしまうものから食べてください。
- 電気がとまった時はクーラーボックスに保冷剤と食べ物を入れてください。



【災害のあと4日目～7日目】

- 缶詰、レトルト食品など、長く保存ができるものを食べてください。



災害が起きると、家に帰ることができなくなることがあります

歩いて家に帰る時に気をつけること

東京や埼玉で大きな地震が起きると、電車やバスが止まるので、たくさんの方が家に帰ることができなくなることがあります。むやみに移動しないで、安全な場所にとどまり、安全が確認できたら避難してください。歩いて帰る人は右に書いてある7つのことに気をつけてください。出かける時は、バッグの中に、飲む水やチョコレートなどの食べもの、公衆電話を使う時に使う10円硬貨などを準備してください。

- 準備すること
- 1 家族とどのように連絡をとるか、地震が起きる前に確認してください。
 - 2 携帯やラジオの予備電池を用意してください
 - 3 歩いて帰る時の道を確認してください。
 - 4 帰宅支援ステーション（徒歩での避難時に飲みもの、食料、トイレなどの助けが得られる場所）を使ってください。
 - 5 会社には、小さなリュックとスニーカーを準備してください。歩きやすい靴で帰ってください。
 - 6 帰る前に、状況を確認してください
 - 7 周りの人と助け合ってください。

逃げる時に必要な持ち物（非常用持出品）の準備

逃げる時に必要な持ち物を、災害が起きる前にリュックサックに入れて用意してください。いつでもすぐに持ち出せるようにしてください。また、町が準備している食べ物や毛布は、避難所（逃げる場所）ですぐにももらえないことがあります。逃げる時は、自分で準備した必要な持ち物を持ってきてください。



◆水・食べ物

- 飲む水（ペットボトル）
- 非常食
- 食べ物（温めたり、お湯がなくても食べられるもの）



◆感染症対策用品

- 体温計
- アルコール消毒液
- マスク



◆医療・衛生用品

- 救急セット
- いつも飲んでる薬
- ウェットティッシュ
- トイレトパーパー
- 生理用品
- 歯ブラシ・歯みがき粉
- 使い捨てカイロ
- 服・下着・上着（防寒着）
- 毛布
- スリッパ



◆貴重品

- 預金通帳
- 印鑑
- 現金（公衆電話を使う時に使う10円硬貨も用意してください）
- 健康保険証
- 家の鍵



◆小さな子どもがいる人

- 粉ミルク・液体ミルク
- 哺乳瓶
- 離乳食
- おやつ
- 紙おむつ・おしりふき
- 母子手帳（コピー）
- 病院の診察券
- おもちゃ
- 子ども用歯ブラシ



◆お年寄りや病気がいる人

- いつも飲んでる薬
- お薬手帳・処方箋（コピー）
- 健康保険証・障害者手帳（コピー）
- 食べる事ができるもの（アレルギーの人が食べられるもの。やわらかい食べもの。など）
- 介護用品
- 大人用紙おむつ
- 補聴器
- 入れ歯
- 老眼鏡



◆ペットを飼っている人

- フード、水（5日分より多く用意してください）
- 食器
- いつも食べているもの、薬の予備の首輪、リード（伸びないもの）
- 飼い主の連絡先やペットのことが書いてある紙
- ペットシート、トイレ用品
- 好きなおもちゃ、毛布
- ケージ、キャリーバッグ

◆その他

必要な物を書いてください。

災害が起きる前に、ローリングストック法で準備してください

ローリングストック法は、いつもの生活で、買うものを多くして、準備する方法です。古いものから食べて、なくなった分を買います。いつも使っているもので、食べ物や使う物の期限が切れません。また、ビニール袋やトイレトパーパーなど、よく使う物も1セットより多く家に用意してください。ローリングストック法や備蓄品（災害に備えるための食料や生活用品）のことなどは次に書いてあるホームページで見ることができます。

【防災首都圏ネット】
<http://www.9tokenshi-bousai.jp/stock/rollingstock.html>

ローリングストック法の一例



災害が起きたら、町のホームページやテレビ、ラジオなどで新しい情報を知ってください。災害が起きる前に、災害が起きたらどのように連絡をとるか家族と確認してください。

避難情報 (逃げるお知らせ) を知る方法

避難情報 (逃げるお知らせ) や防災情報は、いろいろな方法で出ます。いろいろな情報を確認してください。



町のみなさん

- 松伏町** 公式ホームページ・マップメール・twitter、防災行政無線、広報車、テレビのデータ放送サービス (NHK・テレ玉)、緊急速報メール (エリアメール)、テレドーム
- 共助** 自治会や自主防災組織からの連絡、消防団が家に来て教えてくれます
- 消防・警察** 消防署 (消防車)、警察署 (パトカー)
- 情報通信メディア** テレビ、ラジオ、防災関係機関のホームページ、携帯電話会社の災害・避難情報配信

松伏町が出す情報 (お知らせ) を知る方法

◆松伏町公式ホームページ

<http://www.town.matsubushi.saitama.jp>
松伏町からの情報 (お知らせ) はこちらを見てください!



◆松伏町公式 SNS

- ツイッター...** 名前: 松伏町
ユーザー名 (ID): @town_matsubushi
- フェイスブック...** 名前: 埼玉県松伏町
ユーザー名 (ID): @town.matsubushi

◆マップメール (松伏町メール配信サービス)

防災・防犯情報、生活情報、イベント情報など、ほしい情報が届きます。右の二次元コードを使うか、t-matsubushi-mail@sg-m.jp に空メールを送ってください。



県・国が出す情報 (お知らせ) を知る方法

◆埼玉県

危機管理・防災・防犯等 彩の国の安心・安全
<https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/anzen/index.html>
埼玉県内の避難情報や天候等の情報



◆埼玉県防災情報メール

使う前に登録が必要です。気象情報や避難情報 (逃げるお知らせ)、避難所 (逃げる場所) のお知らせを知ることができます。



◆埼玉県 川の防災情報メール

使う前に登録が必要です。埼玉県が管理する川の水の量のことや、土砂災害の情報が届きます。



◆県公式LINE「埼玉県庁」

いざというときに役立つ「防災情報」や非常時の「緊急情報・避難情報・警報」などを配信します。(情報を受信するためには、受信設定が必要です。)



◆国土交通省 川の防災情報

<https://www.river.go.jp/>
全国の河川の雨量や水位等の情報



◆気象庁

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
全国の天候や気象情報、気象データ等



◆キキクル (危険度分布)

https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=rain_level&area_type=japan&area_code=010000
地域の土砂・浸水・洪水災害への危険度が書いてあります



◆土砂災害警戒判定 メッシュ情報

<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>
土砂災害発生危険度の判定結果



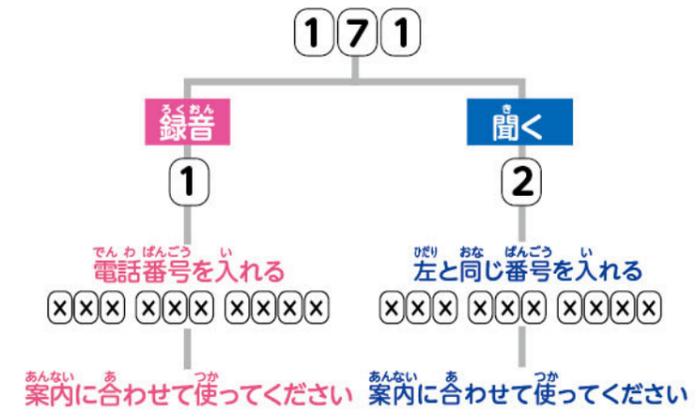
あなたや家族が大丈夫かどうか知らせる方法

◆災害用伝言ダイヤル《171》(※)

災害用伝言ダイヤルは、あなたや家族が大丈夫かどうか知らせることができます。声を録音できたり、録音された声をざくことができます。

◆公衆電話

災害が起きた時、公衆電話は家の電話や携帯電話よりつながります。災害が起きた場所では0円で使えることがあります (国際電話は使えません)。公衆電話が置いてある場所は右の二次元コードから調べることができます (NTT 東日本)。



災害が起きた時でも、災害が起きた場所から他の場所への連絡はつながりやすいです。遠くに住んでいる親せきや友人などに電話して、情報を知ってください。

災害が起きた時に、文字を使って連絡をとる方法

◆災害用伝言板《web171》(※)

災害用伝言板 (web171) は、インターネットを使って、あなたや家族が大丈夫かどうか知らせることができます。インターネットにつながる場所では、パソコン、スマートフォン、携帯電話などで使うことができます。※携帯電話・PHS・加入電話・ISDN・ひかり電話・IP電話など、全部の電話番号で登録することができます。

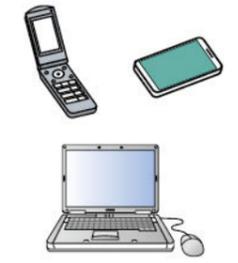
<https://www.web171.jp> へアクセス、もしくはweb171で調べてください。

◆災害用伝言板 (携帯電話会社のサービス) (※)

携帯電話会社の災害用伝言板にあなたが大丈夫かどうかを登録すると、その情報を全国から見る事ができる携帯電話のサービスです。自分が契約している携帯電話会社の伝言板に登録することができます。見る時はパソコンや他の会社の電話からでもできます。

◆携帯電話・スマートフォンのメール

携帯電話やスマートフォンはメールが使いやすいです。災害が起きた時は相手に届くまでに時間がかかる場合があります。また、たくさん使うと電池切れになることもあります。災害が起きる前からモバイルバッテリーなどを持ち歩いてください。



◆パソコンのEメール

東日本大震災では、電話が使えない時も、パソコン《インターネット》を使ったEメールは届きやすかったと言われています。電気がとまった時に使うことができないこともあるので、他の連絡を取る方法も準備してください。

※印の「災害用伝言ダイヤル《171》」、「災害用伝言板《web171》」、「災害用伝言板 (携帯電話会社のサービス)」は、どこかに登録すると、登録された内容を他のサービスから確認することができます。このサービスは災害が起きていない時は使うことができませんが、体験利用ができる期間があります。

◆災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板の体験利用ができる期間

- 毎月1日・15日
- 正月三が日 (1月1日～1月3日)
- 防災週間 (8月30日～9月5日)
- 防災とボランティア週間 (1月15日～1月21日)

避難所（逃げるところ）での生活

指定避難所（逃げるところ）はたくさんの方がいっしょに生活します。ルールを守り、助け合って生活してください。また、家が安全な場合は家にいてください（在宅避難）。

避難生活の種類

◆在宅避難
あなたの家が安全なときは、避難所（逃げるところ）に行かなくてもいいです。正しい情報を知り、備蓄品を食べて、家で生活しましょう。



◆避難所（逃げるところ）などへの避難（逃げる）
家が危ない場合は、避難所など（逃げるところ）へ逃げます。指定避難所（逃げるところ）にたくさん人が来ると、3密（風が通らない場所「たくさんの人と集まる」「人と近くなる」）になります。決められたルールを守り、協力して助け合うことが大切です。
また、松伏町の指定避難所（逃げるところ）のほかに、親戚・知人の家に逃げることも考えてください。

逃げる前に

◆避難者カードを書いてください
指定避難所（逃げるところ）に逃げた人は『避難者カード』を書いてください。『避難者カード』は、避難所（逃げるところ）での生活に必要なことを知るためのものです。（食べ物や薬、介助が必要かどうか、など）
災害が起きた時は、避難所（逃げるところ）の受付がとてこみます。『避難者カード』は松伏町のホームページでダウンロードができます。スムーズに受付ができるよう、災害がおきる前に書いてください。記入例は、下に書いてある松伏町の公式ホームページで見ることができます。

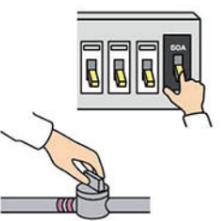
氏名	性別	年齢	住所	電話番号	備考
山田 太郎	男	45	〒123-4567 東京都品川区1-2-3	03-1234-5678	
山田 花子	女	42	〒123-4567 東京都品川区1-2-3	03-1234-5678	
山田 次郎	男	15	〒123-4567 東京都品川区1-2-3	03-1234-5678	
山田 美穂	女	12	〒123-4567 東京都品川区1-2-3	03-1234-5678	
山田 健一	男	70	〒123-4567 東京都品川区1-2-3	03-1234-5678	
山田 由美	女	68	〒123-4567 東京都品川区1-2-3	03-1234-5678	
山田 拓也	男	10	〒123-4567 東京都品川区1-2-3	03-1234-5678	
山田 真由美	女	8	〒123-4567 東京都品川区1-2-3	03-1234-5678	
山田 悠太	男	5	〒123-4567 東京都品川区1-2-3	03-1234-5678	
山田 結衣	女	3	〒123-4567 東京都品川区1-2-3	03-1234-5678	

【ダウンロード】
<http://www.town.matsubushi.lg.jp/www/contents/1593752472405/index.html>
または、松伏町の公式ホームページ内で「避難者カード」で調べてください。

◆家を出る前に確認してください
正しい情報ですか？
新しい情報ですか？
正しくて新しい情報を知ってください。町から逃げるお知らせがあったら、すぐに逃げてください。



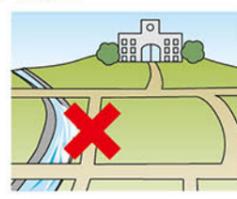
◆ガスや電気は大丈夫ですか？
家を出る前に、電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めてください。また、親戚や知人などに逃げることを知らせてください。避難先（逃げるところ）を確認してください。



◆非常持出品は持ちましたか？
非常持出品の中に、必要なもの（食料、水、スリッパ、ビニール袋（ゴミ袋）、毛布、感染症対策用品など）は入っていますか？



◆逃げるところまでの道は安全ですか？
災害が起きる前に、指定避難所（逃げるところ）までの行き方をいくつか決めてください。その中から、安全に通ることができる道を選んで、逃げてください。



◆近くに住んでいる人は大丈夫ですか？
お年寄り、体が不自由な人、子ども、病気のある人などは、早めに逃げる必要があります。近所にこのような人がいたら、助けてください。



◆逃げるのが遅れて、危ない時は、近くの強い建物に逃げてください。
命を守ることを一番に考えて動いてください。

避難所（逃げるところ）で気をつけること

◆マナーとルールを守ってください
●避難所（逃げるところ）のルールを守ってください。（起きる時間・寝る時間・トイレの使い方・タバコがすえる場所・ペットといっしょに生活できるかどうか、など）
●ほかの人が生活している場所に入らないでください。ほかの人の生活をのぞかないでください。大きな声を出さないでください。



◆みんなで助け合ってください
●避難所（逃げるところ）の仕事（掃除やゴミ捨てなど）は、みんなで助け合ってください。
●助け合いながら避難所を運営しましょう。
●女の方に思いやり、生理用品を配る時や赤ちゃんの授乳スペースを作る時に手伝ってください。



◆要配慮の人を助けてください
●要配慮の人は、病気や障がいなどで、周りの人の助けが必要な人のことです。近くにいたら助けてください（P1を見てください）。
●避難所（逃げるところ）での生活が大変な人は、運営の人に知らせてください。
●障がいがあるかどうかわかりにくい人は、ヘルプマークをつけてください。周りの人が助けやすくなります。



◆健康に気をつけてください
●エコノミークラス症候群に気をつけてください。軽めの運動と水分をとりましょう。（エコノミークラス症候群：長い時間、座ったままでいると、血が流れにくくなります。水を飲まないと、血のかたまりができます。血のかたまりができると、あなたの命が危ないです。）
●熱中症に気をつけてください。水を飲んでください。部屋の温度に気をつけてください。着る服を考えてください。



◆犯罪に気をつけてください
●避難所（逃げるところ）では犯罪（窃盗や詐欺、性犯罪、押し売りなど）に気をつけてください。怪しい人を見たら、警察官や避難所（逃げるところ）の運営している人に知らせてください。



◆食物アレルギーがある人は・・・
●まわりの人にアレルギーがあることを知らせてください。子どもには、アレルギーがある食べ物などを書いた名札を持たせてください。
●国や町から届く支援物資の食べ物、自分に合わないこともあります。アレルギーのある人は、自分でたくさん用意してください。また、支援物資に書いてあることを読んでください。
●アレルギーが出た時は、周りの人に知らせてください。



◆感染症に気をつけてください
●手洗い、うがいをしてください。
●アルコール消毒液などで、手指の消毒をしてください。
●手すりやドアノブなど、たくさんの方がさわるところを消毒してください。
●空気の入替えをしてください。
●マスクを着けてください。咳をする時は気をつけてください。
●他の人との距離をとってください。
●熱がある人は、他の人と別の場所で生活することがあります



◆ペットといっしょに逃げる時
松伏町では、指定避難所（逃げるところ）へペットといっしょに逃げることができます。生活はペットと別の場所になります。ペットはケージに入れてください。（「ペット同行避難」と言います）
避難所（逃げるところ）にいる人は、動物アレルギーの人もあります。ペットの種類や条件は、下に書いてある松伏町の公式ホームページで確認してください。
【松伏町ホームページ内】
<http://www.town.matsubushi.lg.jp/www/contents/1599612324262/index.html>
または、松伏町の公式ホームページ内で「ペット同行避難」で調べてください。

◆災害が起きる前に準備してください
●ペットの予防接種
●しつけ
●必要な物の用意（P39を見てください）
●ペットが迷子になった時の準備（マイクロチップをつける、など）



困った時に聞くとこころ・連絡するところ

町役場・消防・警察

施設の名前	住所	電話番号	URL
松伏町役場	大字松伏 2424	048-991-2711	http://www.town.matsubushi.lg.jp/
松伏町保健センター	大字松伏 428	048-992-3170	
吉川松伏消防組合消防本部	吉川市大字会野谷 481	048-982-3931	http://www.yoshimatsu-119.jp/
松伏消防署	大字松伏 813	048-991-2231	
吉川警察署	三郷市上彦名 144-3	048-958-0110	https://www.police.pref.saitama.lg.jp/kenke/kesatsusho/yoshikawa/
松伏交番	田中 1-1-1	048-991-2900	

国・県の関係機関

施設の名前	住所	電話番号	URL
熊谷地方気象台 (埼玉県の天気・地震)	熊谷市桜町 1-6-10	048-521-0058	https://www.jma-net.go.jp/kumagaya/
利根川上流河川事務所	久喜市栗橋北 2-19-1	0480-52-3952	https://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/
江戸川河川事務所	千葉県野田市宮崎 134	04-7125-7311	https://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/
荒川上流河川事務所	川越市新宿町 3-12	049-246-6371	https://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/
埼玉県越谷県土整備事務所	越谷市越ヶ谷 4-2-82	048-964-5221	https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b1011/
埼玉県春日部保健所	春日部市大沼 1-76	048-737-2133	https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0703/

その他

施設の名前	電話番号
東京電力パワーグリッド(株) 川口支社	0120-995-007
(株) NTT 東日本	113 (NTT 東日本固定電話から) 0120-444-113 (携帯電話・PHS・NTT 以外の固定電話から)
東彩ガス(株)	0120-1031-24
越谷・松伏水道企業団	048-966-3931

連絡先(家族・親戚など)

施設の名前	電話番号	メールアドレス

マイ・タイムライン(私の避難行動予定)を作って、安全に逃げてください

台風などの風や水の災害は、災害が起きる前に予測ができます。災害が起きた時に落ち着いて逃げるができるように、家族で逃げる時の予定を書いた「マイ・タイムライン」を作ってください。

マイ・タイムラインとは?

マイ・タイムラインは、強い風や雨で災害が起きる危険が高まっているときに、自分がとる行動を書いたものです。住んでいる町や家族のことを考えて、危なくなった時にどのように逃げるかを、今から決めておきましょう。災害が起きる前に書いてください。

マイ・タイムラインを作ってください

◆災害が起きる前に確認すること

- 家がある場所にはどのような災害リスク(災害が起きた時の危険)があるのかを確認してください。(洪水の時に家に水が入る場所(浸水想定区域)かどうか・水が入った時の深さ・水がどのくらいの時間、家に入ったままになるか)
- 避難場所(逃げるところ)と逃げる時の道を確認してください。いつ、どこに逃げるのか、災害が起きる前に決めておくことが大切です。

◆情報(お知らせ)を知る

- 正しい情報(お知らせ)を知ることで早く逃げるができます。いろいろな情報(お知らせ)を知るための方法(防災行政無線や防災情報メール、SNSなど)を確認してください。

◆早めに逃げてください

- 町から警戒レベル3または4が出たら、すぐに逃げてください。警戒レベルが出る前でも、自分がいる場所が危ないとわかった時は、逃げてください。

警戒レベル4までに全員、逃げてください!!

警戒レベル5(市町村が出します)はすでに災害が起きています。



災害が起きることを考えて、逃げる時の方法を確認し、自由な人は逃げてください。他の人も避難準備をください。

マイ・タイムラインのシートは裏表紙にあります。家族のみんなで話し合いながら書いてください。※町のホームページからダウンロードできます

時間	3日前	2日前	1日前	0時間前
松風家のマイ・タイムライン	松風太郎 42 妻 松風幸子 37	子松風はるか 12 子松風翔太 8	父 松風虎之助 72	周りの状況
警戒レベル	1 注意	2 大気注意報 洪水注意報	3 高齢者等避難	4 避難指示 5 緊急安全確保
マイ・タイムライン	災害が起きる前に、できることを書いてください (例) 持ち物の準備 ・天気予報で谷風の進み方を調べる ・飛ばされやすい物を家の中に入れる ・家族のこのあとの予定を確認する ・ハザードマップで逃げる時の道を確認する ・車にガソリンを入れる ・逃げる時の持ち物を準備する ・親せきのおばさんの家に連絡する(逃げるかもしれない) ・携帯電話の充電 (モバイルバッテリーの充電) ・動きやすい服に着替える(準備する) ・大切なものは2階に持って行く ・川の氷の量を調べる	安全な場所に逃げる時はいつにするか、書いてください ・逃げはじめ ・近くに住んでいる次に声をかける。 親せきのおばさんの家に逃げる。	避難する場所(逃げるところ)を書いてください 家族5人とベッドで、親せきのおばさんの家につく。逃げる事ができた!	逃げるのが遅くなった時、命を守るためにどうするか、書いてください 【逃げ遅れた場合】 命を守る行動をする
ポイント	持ち物の例 □ 食べ物・水 □ 携帯電話 □ 充電器 □ 携帯ラジオ □ お金・通帳・印鑑 □ マスク、消毒液 □ 体温計 □ 薬、お薬手帳	□ スリッパ □ タオル □ ビニール袋 □ 毛布 □ メガネ(老眼鏡)	● 家の中に水が入る時の水の深さは【 5 】m ● 川までの距離【 300 】m ● 近くの指定緊急避難所(逃げるところ)までの距離と時間 ● 指定緊急避難所(逃げるところ)【 松伏第二小学校 】 ● 距離【 1200 】m、時間【 25 】分 ● 指定緊急避難所(逃げるところ)以外の避難先①【 親せきのおばさんの家 】まで【 30 】分 ペットを連れて逃げる時に必要な持ち物【 ベットフード、ケージ、リード 】	● いつ逃げますか? どんな時に逃げはじめるかを書いてください 「レベル3」が出たら、親せきのおばさんの家に逃げる。